

20億年前からのメッセージ

日本最古の石 博物館



5月9日(水)、加茂郡七宗町にある日本最古の石博物館取材して参りました!

こちらでは、地球誕生から現在までの地球の歴史を体感することができ、20億年前の日本最古の石や、カナダの約40億年前の地球最古の石など、世界各地から集められた貴重な石がたくさん! 太古のロマンがいっぱい詰まっている博物館です。さあ! 太古の地球を体感しよう!



七宗町
マスコットキャラクター
レッキー君

七宗町 日本最古の石
博物館へようこそ!!



館内に入ると、七宗町マスコットキャラクターのレッキー君とレッキーちゃんがお出迎え。



大映像室

宇宙の誕生から現在までの地球の歴史を15分間の映像でわかりやすく解説。内容はレッキー君と3人の子供達がタイムスリップして地球の歴史を見ていく物語。子供達が石の分類「火成岩・堆積岩・変成岩」をわかりやすく説明してくれます。

クイズコーナー

1F



エレベーターに乗って時間旅行へ出発しよう!

タイムスリップエレベーター



現代から20億年前の世界へタイムスリップする特殊効果エレベーター。右ページのQRコードから見る事ができる動画では、エレベーターの中の様子も紹介しています!



館内を全部見終わったらクイズに挑戦! 全問正解するとプレゼントがもらえます。僕もチャレンジし、全問正解! プレゼントで中生代三畳紀(2億3千万年前)の石をゲットしました。

でか金倶楽部

クイズコーナーのすぐそばに、普通の金魚とは比べ物にならないサイズの金魚を発見!



B1F 世界各地の先カンブリア時代の石

先カンブリア時代は、46億年前に地球が誕生してから古生代の始め(5億4千万年前)までの約40億年間を占める非常に長い時代です。

先カンブリア時代は化石が少ないため、石に残された記憶が、地球ができる当時の環境を知る重要な手がかりとなっています。



↑地球最古の鉱物を含む礫岩(約43億年前)ジャックヒルズ礫岩

地球最古の礫岩(約38億年前)
↓礫岩起源の片麻岩



↑地球最古の岩石(約39.6億年前)アキャスト片麻岩

B1F 古・中・新生代の石

生命が誕生した古生代、恐竜が繁栄した中生代、恐竜に代わって哺乳類が繁栄し現在に至る新生代。

アンモナイト(約1億4500万年前)
↓中生代白亜紀にモロッコで発見

写真左:アレソプテリス(約3億5900万年前)古生代石炭紀に繁栄したシダ植物の1つです。
写真右:フウイン木(約3億5900万年前)古生代石炭紀に繁栄したシダ植物(ヒカゲノカズラの仲間)の1つです。



↑モササウルスの頭骨の化石(約7900万年前~約6500万年前)中生代白亜紀に生息しモロッコで発見

B1F 日本最古の石

日本最古の石は、上麻生礫岩の中に含まれている約20億年前の片麻岩礫です。1970年に名古屋大学の足立守氏(当時大学院生)によって発見されました。

上麻生礫岩には、砂岩・石灰岩・頁岩・花崗岩・片麻岩などの礫が含まれています。約20億年前の日本最古の石の中には、約34億年以上も前にできたジルコンという日本最古の鉱物も含まれています。

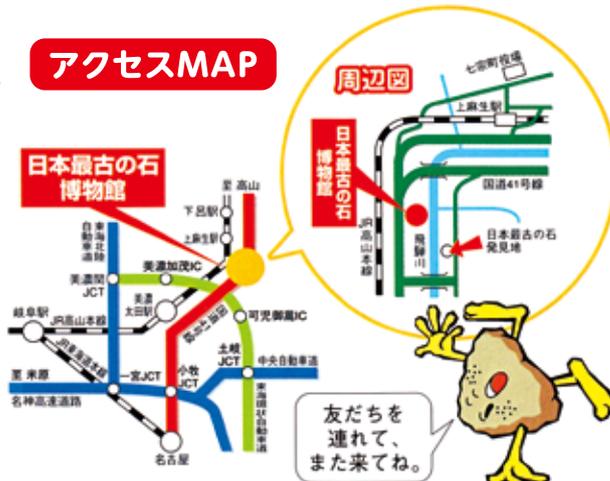


↑赤矢印に示す所に約20億年前の片麻岩礫があります。

日本最古の石博物館

- 〈住所〉〒509-0403 岐阜県加茂郡七宗町麻生1160番地
 〈電話〉0574-48-2600 〈F A X〉0574-48-2601
 〈開館時間〉9時~16時半(入館は16時まで)
 〈休館日〉毎週木曜日
 (祝日・振替休日の場合は開館)(1月・2月は毎週水・木曜日)
 国民の祝日・振替休日の翌日、年末年始(12月28日~1月1日)
 〈入館料〉【個人】
 一般300円、高校生 70歳以上200円、小中学生100円
 【団体(20名様以上)】
 一般240円、高校生 70歳以上160円、小中学生80円
 【個人パスポート(1年間有効)】
 一般900円、高校生 70歳以上600円、小中学生300円
 【未就学児】無料 ※心身障がい者とその付き添いのお客様は上表の半額。
 〈アクセス〉【電車】JR高山線上麻生駅より徒歩約15分
 【自動車】東海環状自動車道 美濃加茂I.Cから約15分

アクセスMAP



MJ取材班
ごっちゃん

日本最古の石博物館を動画でご覧頂けます!